

尾張都市計画下水道の変更(小牧市決定)の原案の概要

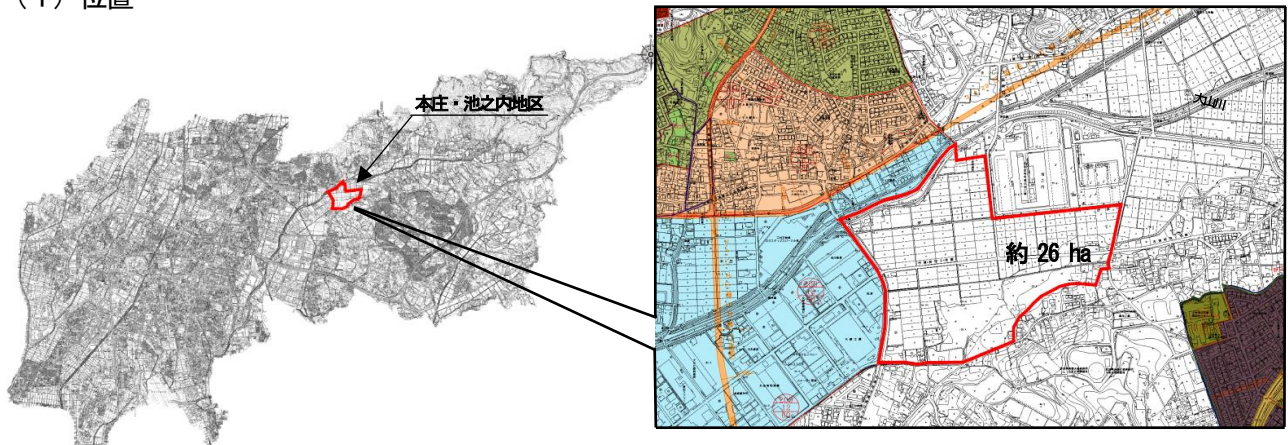
1. 概要

下水道とは、主として市街地における下水を排除し、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を図るため必要な施設であり、小牧市における下水道は、昭和48年に公共下水道の当初都市計画決定を定め、鋭意その整備(雨水・污水)を進めています。

今回の変更では、市街化編入された以下の区域(約26ha)を下水道区域に追加するものであり、雨水については大山川左岸第4排水区、污水については小牧原処理分区を拡張します。

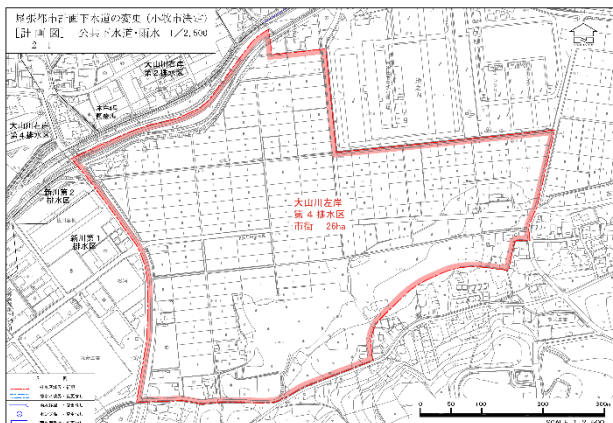
2. 位置及び面積

(1) 位置



(2) 計画図

<雨水 約26ha>



<污水 約26ha>

